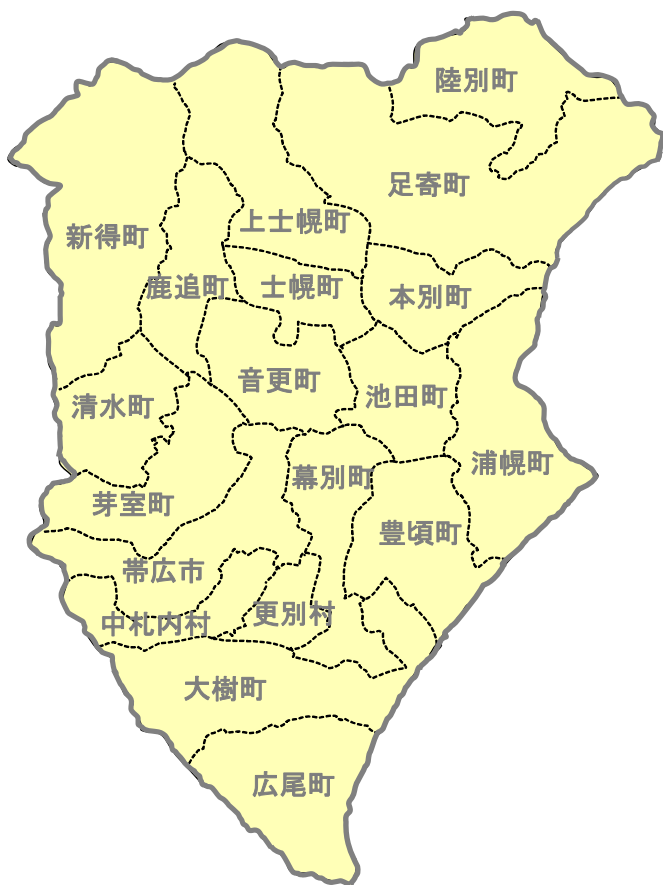


十勝の市町村



「トムラウシ山」山頂より（新得町）



白樺並木（音更町）



音更町

Data

郵便番号：080-0198
 住所：音更町元町2番地
 TEL：0155-42-2111 FAX：0155-42-2117
 URL：https://www.town.otofuke.hokkaido.jp

アイヌ語の「オトブケ」（毛髪が生ずるといふ意）から転訛したもので、音更川、然別川など河川がたくさん流れているところから付けられたと言われている。

■主なイベント

- 十勝が丘展望台シーニックカフェ（7月上旬～9月下旬頃）
- 「花風景」ハナックと花ロード（6月下旬～7月下旬頃）
- モール温泉夢ポータル鑑賞会（7月上旬～7月中旬頃）
- みのり～むフェスタ（10月3日（日）予定）
- オータムフェスタ in 十勝川（10月下旬～11月下旬頃）
- 十勝川白鳥まつり 彩凜華（1月下旬～2月下旬頃）



十勝川白鳥まつり 彩凜華
（1月下旬～2月下旬頃）

■特産品

- 音更大袖振大豆 ○人参 ○ブロッコリー ○小麦粉 ○なたね油
- チーズ・バター ○すずらん和牛 ○音更ら～麺（ブロッコリー麺）
- 十勝ラクレットモールウォッシュ
- 十勝川モール温泉豚 ○十勝川モール温泉顔バック・入浴剤・美容ジェル

■観光名所

- 十勝が丘公園（花時計ハナック） ○十勝エコロジーパーク
- 家畜改良センター十勝牧場展望台・白樺並木 ○十勝が丘展望台
- ガーデンスパ十勝川温泉



十勝が丘展望台シーニックカフェ
（7月上旬～9月下旬頃）

音更町は、広大な十勝平野の中心部に位置し、十勝川を挟んで帯広市の北側に隣接しており、町村の中では全道一の人口を有する活気に満ちたまちです。

国内有数の生産高を誇る小麦・大豆・小豆・人参・てん菜・馬鈴しょなど、数々の農産物を産み出す豊かな大地と、北海道遺産にも選定された「モール（植物性）温泉」が湧き出す十勝川温泉があります。

市街地には、大型商業施設や飲食店、コンビニなど様々な商店があるほか、各種医療施設、社会福祉施設など、日常の生活環境が整っています。

さらに、道東自動車道音更帯広インターチェンジ周辺に工業団地を造成し、企業誘致を進めるなど、豊かな自然環境と都市の魅力を活かした「住みよいまち」、「選ばれるまち」を目指し、協働のまちづくりに取り組んでいます。



士幌町

Data

郵便番号：080-1292
住所：士幌町字士幌225番地
TEL：01564-5-2211 FAX：01564-5-4304
URL：https://www.shihoro.jp/

“広大な土地”を意味するアイヌ語の「シュウウォロー」が訛って変化して名付けられたといわれている。



士幌高原ヌブカの里

■主なイベント

- しほろ7,000人のまつり(8月)
- しほろ収穫祭(10月)

■特産品

- しほろ牛肉
- じゃがいも加工品
(スナック菓子、コロッケ、片栗粉など)
- 乳製品
(チーズ、ヨーグルト、アイスクリームなど)
- ミニトマト

■観光名所

- 士幌高原ヌブカの里
- 道の駅ピア21しほろ
- 道の駅しほろ温泉

清澄な水と空気、そして肥沃な大地。士幌町は自然の恵みに培われた実り豊かな純農村地帯で、じゃがいも、小麦、豆類、てん菜、スイートコーンなどの農産物が生産されています。また、肉用牛、乳用牛の飼育なども盛んです。士幌町では、今も未来も輝き続ける「しほろ」を目標とした「輝く未来へ しほろ創生」をテーマに町づくりを進めています。



上士幌町

Data

郵便番号：080-1492
住所：上士幌町字上士幌東3線238番地
TEL：01564-2-2111 FAX：01564-2-4637
URL：http://www.kamishihoro.jp/

昭和6年士幌村より分村し、士幌村の川上に位置していたため、「上士幌村」となった。



ナイタイ高原牧場

■主なイベント

- バルーンフェスティバル(2・8月)

■特産品

- 十勝ナイタイ和牛
- 十勝ハープ牛
- 鹿肉
- ハチミツ
- ミルクジャム
- 豆缶
- 十勝石工芸品
- ジェラート
- アイスクリーム

■観光名所

- ナイタイ高原牧場
- ナイタイテラス
- 糠平湖
- ぬかびら源泉郷
- 三国峠
- 旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群(北海道遺産)

大雪山国立公園内の糠平湖を取り囲む森林と山岳美、北海道遺産のアーチ橋梁群、公共牧場としては日本一の広さを誇るナイタイ高原牧場に加え、熱気球の町として全国的に有名なまち。大空を彩るバルーンフェスティバルは、年2回開催されています。また、移住定住・二地域居住・農林商工連携を推進し、ふるさと納税をはじめとした「都市と農村の交流と対流」のまちづくりのほか、基幹産業である酪農・畜産業の特性を活かし、バイオマス資源によるエネルギーの地産地消にも取り組んでいます。



タウシュベツ川橋梁(冬)